

一般社団法人日本顎関節学会 平成 21 年度事業報告書

I. 目的（定款第 3 条）

本法人は、会員相互並びに国内外の関連団体との交流を深め、顎関節学に関する基礎的及び臨床的研究、教育及び診療についての会員の能力向上を図るとともに、それにより地域社会における口腔の健康の維持と向上に貢献し、もって国民の健康と福祉の増進に寄与することを会員共通の目的として、次の事業を行った。

- (1) 学術大会の開催に関する事業
- (2) 研究発表会、講演会、講習会及び教育研修会などの開催
- (3) 機関誌、及びその他の出版物の刊行
- (4) 顎関節疾患、特に顎関節症の治療に関する専門医等の各種資格認定事業
- (5) 顎関節疾患、特に顎関節症の治療に関する研修機関等および研修制度の整備
- (6) 顎関節に関する研究者並びに医療・保健・福祉事業者の教育及び育成事業
- (7) 顎関節疾患に関する調査並びに合同研究
- (8) 国内外の顎関節治療関連団体との連携及び交流
- (9) 顎関節疾患に関する医療・保健・福祉情報の発信並びに啓発事業
- (10) 研究の奨励及び助成並びに研究業績の表彰
- (11) その他本法人の目的を達成するために必要な事業

II. 学術大会の開催に関する事業（定款第 3 条 1 項）

1. 第 22 回学術大会

第 22 回学術大会を開催した。

- 1) 会期：平成 21 年 7 月 25 日（土）～26 日（日）
- 2) 会場：タワーホール船堀
- 3) 大会長：福島俊士（鶴見大学歯学部歯科補綴学Ⅱ講座 教授）
- 4) 参加者：総計 806 名
 1. 事前参加登録者 315 名
 2. 当日参加登録者 491 名
- 5) 総演題数：119 演題
 1. 一般口演 40 演題
 2. ポスター発表 79 演題
 3. 認定医ケースプレゼンテーション 13 演題

6) 会場数

1. 口演会場 2会場
2. ポスター会場・企業展示 2会場
3. 認定医ケースプレゼンテーション 1会場

7) 協賛企業：23社

8) 学術企画

I. 特別講演・・・1企画

Dr. Igor SPIGELMAN

Novel insights into mechanisms of neuropathic pain reveal treatment strategies

II. 教育講演・・・1企画

坂井文彦先生

頭痛診療 ―最近の進歩―

III. 会長招待講演・・・1企画

Dr. HongChen LIU

Current status of research and clinical work on temporomandibular disorders in China

IV. 学術奨励賞受賞講演

岡本 亨先生

非復位性顎関節円板前方転位例における滑液中の活性酸素の測定

V. メインシンポジウム・・・2企画

1. 顎関節症の教育カリキュラムの立案
2. 変形性顎関節症に継発する開咬への各科の対応

VI. シンポジウム・・・3企画

1. 咀嚼筋障害の病態と治療法
2. 咬合の育成と治療（日本小児歯科学会後援）
3. 睡眠とブラキシズム（日本睡眠歯科学会後援）

VII. イブニングセミナー・・・1企画

顎関節症：サイコ・セラピー入門 ―触るな・逃げるな―

VIII. ランチョンセミナー・・・2企画

1. 歯科における医用画像工学技術の発展と応用（株式会社 DICO 主催）
2. CBCT の現状と未来（朝日レントゲン工業株式会社主催）

Ⅲ. 研究発表会、講演会、講習会及び教育研修会などの開催（定款第3条2項）

1. 第26回学術講演会

開催日：平成21年10月18日（日）

会場：鶴見大学会館（横浜市）

講師、座長、講演内容：

座長：小林 馨先生（鶴見大）

「顎関節症の画像診断：所見とその解釈について」

講師：箕輪和行先生（北海道大学病院高次口腔医療センター 講師）

「顎関節の臨床局所解剖」

講師：近藤壽郎先生（日本大学松戸歯学部顎顔面外科学講座 教授）

座長：古谷野潔先生（九大）

「必携！顎関節症を診るための患者学入門」

講師：島田 淳先生（グリーンデンタルクリニック 院長）

「臨床エビデンスに基づく顎関節症の診断と治療

—口腔顔面痛や口腔運動器疾患を治療する立場から—

講師：窪木拓男先生（岡山大学大学院医歯薬学総合研究科

インプラント再生補綴学分野教授）

参加者：75名（事前：61名—当日欠席者：1名、当日：15名）

（会員62名、非会員13名）

2. 第27回学術講演会

開催日：平成22年5月16日（日）

会場：大阪歯科大学附属病院（大阪市）

講師、座長、講演内容：

座長：諏訪文彦先生（大歯大）

「咀嚼運動制御の神経機構」

講師：井上富雄先生（昭和大学歯学部口腔生理学教室 教授）

「睡眠時ブラキシズムに対する考え方と対処法」

講師：宮脇正一先生（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科健康科学専攻

発生発達成育学講座歯科矯正学 教授）

座長：古谷野潔先生（九大）

「顎関節症患者の咬合異常をどのように捉えるか」

講師：山口泰彦先生（北海道大学病院高次口腔医療センター 准教授）

「“難治性TMD（いわゆる complex case）”に対する現在の考え方と鑑別法

—TMDの向かっている方向—

講師：井川雅子先生（静岡市立清水病院・口腔外科）

参加者：98名（事前：77名—当日欠席者：4名、当日：25名）

（会員83名、非会員15名）

Ⅳ. 機関誌、及びその他の出版物の刊行（定款第3条3項）

日本顎関節学会雑誌：4回発行（うち1回は大会抄録集）

第21巻特別号（2009年7月発行）

第21巻2号（2009年8月発行）

第21巻3号（2009年12月発行）

第22巻1号（2010年4月発行）

V. 顎関節疾患、特に顎関節症の治療に関する専門医等の各種資格認定事業

(定款第3条4項)

専門医制度を施行。専門医筆記試験を実施。

【第6回、第7回専門医試験】

日時：平成21年7月24日（金）14：00～15：00

場所：タワーホール船堀 4階研修室

【第8回、第9回専門医試験】

日時：平成21年10月18日（日）14：00～15：00

場所：鶴見大学会館2F サブホール

【第10回、第11回専門医試験】

日時：平成22年5月16日（日）14：00～15：00

場所：大阪歯科大学附属病院 西館5階ゼミ室2

平成21年度中に専門医49名、指導医27名を新たに認定。

VI. 顎関節疾患、特に顎関節症の治療に関する研修機関等および研修制度の整備

(定款第3条5項)

平成21年度中に研修施設4施設、関連研修施設6施設を新たに認定。

一般社団法人日本顎関節学会 顎関節症専門医研修カリキュラムの作成。

VI. 顎関節に関する研究者並びに医療・保健・福祉事業者の教育及び育成事業

(定款第3条6項)

歯科技工士、歯科衛生士、看護師、等に対する医療・保健・福祉事業者の教育及び育成事業を企画すべく交渉を開始した。

VII. 顎関節疾患に関する調査並びに合同研究（定款第3条7項）

顎関節症初期治療ガイドラインの作成。

VIII. 国内外の顎関節治療関連団体との連携及び交流（定款第3条8項）

第21回学術大会時に韓国顎関節学会および中国顎関節学会との調印式を実施。

第2回アジア顎関節学会学術大会の企画。

IX. 顎関節疾患に関する医療・保健・福祉情報の発信並びに啓発事業（定款第3条9項）

市民公開講座の企画。

顎関節症に関する一般向けホームページの開設。

X. 研究の奨励及び助成並びに研究業績の表彰（定款第3条10項）

平成21年度学会賞特別賞

石橋克禮前理事長が受賞。

平成21年度学会賞学術奨励賞

該当者なし

XI. その他本法人の目的を達成するために必要な事業（定款第3条11項）

会則検討委員会

日時：平成22年4月25日（日） 10：00～13：00

会場：八重洲倶楽部 第11会議室

議事内容

1. 定款、施行細則の確認

2. 協議事項

(1) 理事選出細則、代議員選出細則等の改正について

- ・ 理事長の選出細則案について
 - ・ 理事選出細則、代議員選出細則の改正案について
 - ・ 理事選挙管理委員会細則、代議員選挙管理委員会細則の改正案について
- 協議し、成案を得たので次期理事会にて協議することとなった。

(2) ポスター発表優秀賞選考に関する内規の改正について

旧来の任意団体の折の規程等と比較し、協議を行ったが、次回学術大会運営委員会で改正の主旨等についても協議を加えることとなり、委員長一任となった。